

学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 得点 \_\_\_\_\_

※計算問題の場合、途中式がない解答は無効とする。

Q1: 2 次元平面を、 $y = x^2 + x - 2$  [m]の経路に沿って運動する物体がある。(1) 速度の $x$ 成分が 2 m/s で一定とする。物体の速度を成分表示せよ(10).

$$v_y = \frac{dy}{dx} \frac{dx}{dt} = (2x + 1) \times 2$$

答 :  $\mathbf{v} = (2, 4x + 2)$ 

(2) 物体の速さを求めよ(10).

$$v = \sqrt{4 + (4x + 2)^2} = 2\sqrt{4x^2 + 4x + 2}$$

(3) 物体の加速度(ベクトル)を求めよ(10).

$$a_x = \frac{dv_x}{dt} = 0, \quad a_y = \frac{dv_y}{dt} = \frac{dv_y}{dx} \frac{dx}{dt} = 8$$

答 :  $\mathbf{a} = (0, 8)$ (4) 時刻ゼロで物体の $y$ 座標がゼロであった。 $t > 0$ で物体の進行方向が $x$ 軸に平行になる時刻を求めよ(10).物体の $y$ 座標がゼロのときの物体の位置は $(-2, 0)$ か $(1, 0)$ のどちらか。物体の進行方向が $x$ 軸に平行になるとき、速度の $y$ 成分はゼロになる。すなわち $x = -1/2$ 。 $t > 0$ の条件から、時刻ゼロで $x = -2$ でなくてはならない。 $v_x = 2$ だから、

$$t = \frac{\left(-\frac{1}{2}\right) - (-2)}{v_x} = \frac{3}{4}$$

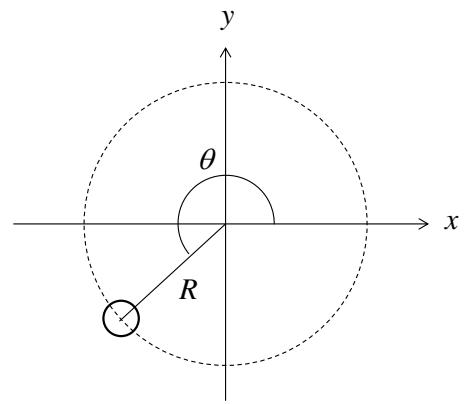
答 :  $\frac{3}{4}$  s

Q2: 図のように、半径  $R$  の円軌道を運動する質点がある。

$\theta$  の時間変化は  $\theta = \theta_0 + \omega t$  である。

- (1) 質点の座標  $r$  を  $t$  の関数で表し、デカルト座標で成分表示せよ(20)。

$$r = R\{\cos(\theta_0 + \omega t), \sin(\theta_0 + \omega t)\}$$



- (2) 質点の速度  $v$  を  $t$  の関数で表し、デカルト座標で成分表示せよ(20)。

$$v = \left( \frac{dx}{dt}, \frac{dy}{dt} \right) = \omega R \{-\sin(\theta_0 + \omega t), \cos(\theta_0 + \omega t)\}$$

- (3) 質点の速度ベクトルと位置ベクトルの内積を求めよ。途中式が採点対象(20)。

$$\begin{aligned} r \cdot v &= \begin{pmatrix} R\cos(\theta_0 + \omega t) \\ R\sin(\theta_0 + \omega t) \end{pmatrix} \cdot \begin{pmatrix} -\omega R\sin(\theta_0 + \omega t) \\ \omega R\cos(\theta_0 + \omega t) \end{pmatrix} \\ &= \omega R^2 \{-\cos(\theta_0 + \omega t) \sin(\theta_0 + \omega t) + \cos(\theta_0 + \omega t) \sin(\theta_0 + \omega t)\} = 0 \end{aligned}$$

答 : 0

円運動は、速度ベクトルが常に位置ベクトルに直交する。